

人権啓発DVD一覧

番号	製作 年度	作品名	時間 (分)	テーマ	内容
1	2008	めぐみ	25	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様を描いたドキュメンタリー・アニメです。
2	2007	見上げた青い空	34	いじめ	ネット時代の“いじめは”、ウイルスのように次々と感染し、陰湿な仕打ちもまるでゲーム感覚。巧妙かつ残酷ないじめの現実。いじめの本質を直視し、改めて“いじめ”について考える作品。
3	2011	今、地域社会と職場の人権は	36	高齢者問題、女性問題、パワ・セクハラ、同和問題	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セク・ハラスメントの問題」「同和問題」に視点をあて、誰もが地域と職場で、自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけている。
4	2009	日常の人権Ⅱ 外国人の人権 障がい者の人権 部落差別 インターネットでの人権侵害	23	外国人の人権、障がい者の人権、部落差別、ネットでの人権侵害	ドラマ編とドキュメンタリー編で構成。 ・日本に住む外国人たちの孤立感や差別意識など日頃の体験や、障がいをもった人々の声を通し、障がいがある方にとっての働く意味を考える。また、部落出身者を誹謗中傷するはがきを受け取った方が、その恐怖を語る。増え続けるインターネットでの人権侵害について街頭インタビュー。また、企業ではプライバシー保護マーク(Pマーク)の重要性について語る。
5	2009	桃香の自由帳	36	「共生社会と人権」 ～つながり・ささえあう わたしたちのまち～	核家族化や都市化が進む中、日常の何気ない言動を振り返ることで、人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かを語りかける作品。
6	2007	部落の歴史(中世～江戸時代) ～差別の源流を探る～	27	部落史	部落差別は、江戸時代の身分制度が原因ではなく、中世から差別意識が続いてきたことが分かっていた。差別の本質を考え、現代の差別と向き合う姿勢を訴える作品。
7	2007	部落の歴史(明治～現代) ～近代化が存続させた差別～	27	部落史	貧困や学歴等を理由とする明治以降の差別意識と、中世からの古い差別意識が複雑に重なりあって、現代の部落差別は形成されている。さまざまな差別が再生産されていくことを訴えている作品。
8	2007	ヒーロー 「無縁社会と家族」 ～生きること つながること～	28	無縁社会と家族	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっている。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを実感してもらう作品。
9	2016	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33	外国人に関する人権問題	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。
10	2017	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか (ハローワークから借用可)	25	ハラスメント、障がい者・外国人、LGBT、ワーク・ライフ・バランス	企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていく事が、企業にどんな力をもたらすかドラマ形式で事例をとりあげながら考えていく作品。